般社団法人 函館国際観光コンベンション協会会報

健二

発行: 一般社団法人 函館国際観光コンベンション協会 住所: 〒040-0063 函館市若松町6-7

ステーションプラザ函館604 電話: 0138-27-3535 FAX: 0138-27-6775

https://hakodate-kankou.com/

会員募集中!お気軽に事務局へお問い合わせください



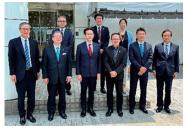
令和7年の新春を皆様とともにお祝い出 来ますことをお慶び申し上げます。

さて、昨年は劇場版「名探偵コナン」の 放映による聖地巡礼による効果もあって、 多くの方々がお出でいただき、函館観光は

好調でありました。年末年始も海外のお客様で観光施設は賑 わったとお聞きしております。クルーズ船の寄港は過去最多の 59隻となり、優雅な姿を若松ふ頭に披露していただきました が、今年も昨年以上の寄港が予定をされています。更に、昨年 12月に行われておりました、クリスマスファンタジーも多く の方々で賑わい、スープバーには長蛇の列が出来ました。また、 エバー航空が5年ぶりに運航されたほか、シンガポール政府観 光局との友好親善もしっかり進んでおり、各関係機関の皆様に 感謝申し上げます。そして、何といっても昨年11月に協会内の 特別委員会から答申を受け、協会としての方向性を示していた だいたところです。当協会では、コロナ禍において、観光関連 事業者が甚大な影響を受け、当協会の果たす役割について改め て見つめ直す必要性を強く感じたことから、業界関係者にコロ ナ禍終了後、当協会として何をすべきかヒアリングを行い、観 光入込数または観光消費額の増加や観光事業者の人手不足等の 課題解決に対して、積極的・能動的に働きかける存在であって 欲しいとの意見が多数寄せられたことから、令和5年度に当協 会内に特別委員会を設置し、今後の当協会の活動や在り方につ いて様々な観点から約1年間に渡り議論を重ね、「今後の活動 内容に関する提言書」として昨年11月に提言いただいたところ です。今後は、これらの提言内容により事業を進め、常に選ば れる観光地「函館」を目指して取り組んで参りますので、引き 続き皆様の益々のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

■台湾トップセールスの実施

令和6年6月26日から29日 の期間で、大泉函館市長、見 付市議会副議長、久保函館商 工会議所会頭、当協会森会長 を中心とするメンバーで、令 和5年5月にタイガーエア台 湾、令和6年2月にスター ラックス航空が就航となり来



訪者数がコロナ禍前の水準に戻りつつある台湾を訪問し、現地 の航空会社や旅行会社に対し、航空路線の安定運航と増便や、 函館観光のPR強化について要請を行って参りました。

■台湾旅行会社へのプロモーションの実施

台湾からの今後における継 続的な送客の確保を目的に、 令和6年12月2日から6日ま での期間で、企画宣伝委員、 及び、事務局にて台湾旅行会 社等12社を訪問し、当市観光 PRを行うとともに、当市観 光における課題の確認等の情 報収集を行って参りました。



当事業終了後に、訪問時に提案したコンテンツを取り入れた プランの企画・販売を開始する旅行会社があるなど、具体的な 成果も確認されております。

☑大都市圏プロモーションの実施

令和6年9月4日に東京で、 6日に大阪で開催された北洋 銀行主催の観光商談会に企画 宣伝委員、及び、事務局にて 参加して参りました。東京で は2ブースを展開し各10社と 商談、また、大阪ではJTB 大阪支店の各セクション担当



者に対し、当市観光、及び、参加企業のPRを実施いたしました。 また、商談会参加の前後の日程を活用して東京都内の主要旅行 会社を訪問し、当市観光PR、送客要請を行って参りました。

☑函館みなみ北海道のサウナ情報発信事業の実施

道南地域への周遊観 光の促進に伴う函館で の平均宿泊日数の増加 を目的に、流行が続く "サウナ"をフックに 道南地域をPRしまし た。道南各地の20施設 を紹介するコンテンツ



ページを当協会ウェブサイト内に立ち上げ情報発信を行うとと もに、インフルエンサーを活用したInstagramによる情報発 信や、YouTubeへのCM動画の配信、SNSを活用した発信 を通し、コンテンツページへの誘導を図りPRを実施いたしま した。

■教育旅行プロモーション事業の参加

令和6年11月25日から27日までの期間にて、令和5年度に 教育旅行で来函した関東圏(東京都・神奈川県・埼玉県・栃木 県) 高校の計10校および現地の旅行代理店へ函館市、交通関係 事業者とともに訪問いたしました。来函の御礼を伝えたうえで 今後の訪問先や選定基準等についてヒヤリングを行ったと同時 に、現在の教育現場のニーズや動向について情報収集を行って 参りました。コロナ禍前の目的地へ戻す動きが進む中で、学年 ごとで行先を決める場合や1学年複数コースで実施する学校も あることから継続したプロモーションが必要であり、滞在日数 を伸ばす為のコンテンツや滞在中に利用できる教育旅行向け旅 行商品の仕組みづくりなど、受入側の体制の強化も必要と受け 止めて参りました。

■旅行商品「函館西部地区ウェルネス パスポート」の実証販売

令和5年度から継続実施している「函館西 部地区ウェルネスツーリズム|事業の一環で、 スポーツタイプの自転車であるクロスバイク のレンタルと谷地頭温泉への入浴券、特定飲 食店での割引等の特典がワンセットになった 旅行商品「函館西部地区ウェルネスパスポー ト」を1人につき2,200円(税込)で実証販 売いたしました。当商品のプロモーション 動画制作およびYouTube広告配信、リーフ



レット制作・掲示やSNSでの発信等の広報を行った結果、令 和6年4月11日から11月11日までの間で合計277件の利用があ



りました。現在、購入者から取った アンケートをもとにニーズや傾向に ついての分析を行っており、令和7 年度での販売に向けて準備を進めて おります。

■卒業旅行誘致プロモーションの実施

当市観光の閑散期である2 月から3月に需要が高まる卒業旅行の学生をターゲットと したプロモーションを実施しております。

当事業は令和4年度から継続実施している事業で、本年度については、観光施設・体験施設・飲食店・土産店13施設の特典を集めた卒業旅行限





定で配布を行う「卒業旅行応援クーポン」や市電1日乗車券を 特典として付与した【卒旅函館】プランを13宿泊施設の協力に より造成・販売しており、ウェブコンテンツへの掲載やSNS での情報発信、SNS広告の配信を通して広く周知を図ってい るところです。

☑開港165周年記念函館港まつり開催報告

令和6年8月1日から5日まで開催した 「開港165周年記念函館港まつり」は、8月1日に「第69回道新花火大会」で華々しく開幕し、2日と3日の両日にはメインパレードの「ワッショイはこだ



て」を実施しました。2日間で約14,000人が参加し、陸上自衛隊製作の実行委員会山車が5年ぶりに参加するとともに、2日の十字街・松風コース第3部のいか踊りには、函館出身の人気ロックバンド「GLAY」のボーカルのTERU氏が参加し、大いに盛り上がるなど、熱気溢れる祭りの雰囲気を市民や観光客に楽しんでいただけたことと存じます。

■箱館ハイカラ珈琲コンテンツ造成発信事業の実施

様々な角度から地域の魅力を紹介し函館観光の楽しみ方の選択肢を広げる取り組みとして、函館の魅力的な珈琲店の発信を行いました。国内でも最も早い時期から市民に珈琲文



化が浸透した背景や歴史を伝えるとともに、観光で立ち寄っていただける西部地区の魅力的な珈琲店を紹介するコンテンツページやPR動画の制作、YouTube広告の配信を通してPRに努めました。

■2024はこだてクリスマスファンタジー開催報告

令和6年11月30日から12月25日まで赤レンガ倉庫群前で開催した「2024はこだてクリスマスファンタジー」は、約15万球のイルミネーションが光輝く巨大クリスマスツリーをメインに、ツリー点灯時



に打ち上げる花火の演出に加え、今回はJRA函館競馬場特別協賛による「JRAプレミアム花火」や「スペシャルレーザーショー」が行われ、花火と光の競演で充実した内容で開催することができました。

さらに、例年好評の「スープバー」では8店舗12種類の各店 自慢のオリジナルスープを販売し、多くの市民や観光客で賑い を見せるなど、27回目の開催を、無事成功裡に終えることがで きました。

■2025はこだて冬フェスティバル開催

令和 6 年11月30日から令和 7 年 2 月28日まで「2025はこだて冬フェスティバル」を開催しております。

11月30日から開催した「はこだてイルミネーション」の二十間坂、八幡坂、開港通りのイルミネーションに加え、今年度から名称と開催内容を大きく変更した「はこだて駅前イルミネーション」を行い、光の回廊を楽しんでいただいております。



また、2月の毎週土曜日の4日間、 函館の冬の夜空を彩る「はこだて冬 花火」を開催し、ベイエリア一帯に 多くの観客が訪れ、鮮やかな花火を 楽しんでいただいております。

そのほか、協賛行事として金森赤レンガ倉庫運河では「海に浮かぶ金森神社」を行うなど、冬の函館を楽しんでいただくイベントが開催され、市民や観光客で賑わいを見せております。



■会員向け各種セミナーの開催

当協会総務ホスピタリティ委員会事業として、会員拡大及びサービス事業として、様々なテーマにより会員向けの各種セミナーを開催しました。

令和6年7月25日に第 1段として「情報発信」を テーマに開催し、以降、急



増するクルーズ船への知識を深めるセミナーや、災害対策セミナー、インバウンドの購買拡大方法を学ぶセミナーなど、会員へのサービス事業を進めて参りました。

■会員親睦ビアパーティーの開催

当協会総務ホスピタリティ委員会事業として、会員相互の親睦と、さらに会員内での交流を通じ、新たなビジネスマッチングにつながる場の創設として、令和6年9月12日に「会員親睦ビアパーティー」をはこだてビールで開催しました。



当日は51名が参加し、会員の皆様が交流を深められた有意義なパーティーとなりました。